はじめに

「主語がちゃんと書いてないから、どんどんわけわかんなくなる」→「だから古文なんかキライ」。
そう思ってしまう前に、こう考えてみたことはないですか？
「どうして昔の人たちは、主語が書いていない文章を見て、ちゃんと理解できていたのだろう？」
そうです、昔の人たちは無意識でしょうが、「何か」に注目して読んでいるのです。その「何か」を知れば、現代人の私たちだって、昔の人たちと同じように古文が読める！ということですよ。

本講座では、実際の入試問題を使用して、その「何か」＝「読解のルール」を中心に解説していき、さらに「古文常識」や「作品常識」などにも触れていきます。

「主語把握方法」、「会話文中の主語判断法」などの「読解のルール」を掴んで、昔の人たちがどんな所に目をつけて読んでいたのか、辞書なしで読んでいたその時代の人たちの世界を、全十二回で体感してください！

なお、「文法」はできているものとして授業を行います。「文法が苦手だ」という人は、先に「高1高2古文〜文法編〜」の授業を受講してから、この講座を受講することをオススメします。一見、遠回りのように思うかもしれませんが、文法をきっちりやるほうが、読解する上で結局近道となりますヨ。

それでは、初見の文章を自力で読めるようになるために、一緒にやっていきましょう！

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

予復習・授業の受け方について

第一講は予習不要です。初めての読解の授業ですので、「読解のルール」などを一緒に確認した上で、入試問題に取り組んでいきましょう。**第二講以降は**、前回までに学習したことを踏まえて、**予習をしてください**。ノートに本文を写すとか、そういう作業は一切不要です。テキストに直接書き込んでかまいませんので、辞書などは使わずに自力で解きましょう。回数を重ねる度に、どんどん自力で自信をもって解けるようになっていくはずですヨ！

予習が終われば、なるべく時間をあけずに該当講の動画を見てください。時間が経ってしまうと、せっかく予習をしたのに、どんな話だったか、どうしてその解答を選んだのか忘れてしまうので、覚えている間に見ることが重要です。あらかじめ板書している本文に、書き込みをしながら授業を進めていきます。私が黒板に書くことを、みなさんもテキストの本文に同じように（色は何色でも、一色でもかまいません）どんどん書き込んでください。こちらも回数を重ねると、予習の段階で、自分で先に本文中に必要な印や記号がどんどん付けられるようになるはずです。そうなれば、自分が予習の段階で書いたものと、私が書いているものが同じかどうかという目線で動画を見るようにしてください。

講義を見終えたら、復習を必ずしましょう。「復習＝問題を解きなおす」のではなく、

①　講義の中でお伝えした**「読解のルール」**（**「古文常識」「作品常識」**を含む）を覚えこむこと、

②　本文に付けた**印や記号が、どういう根拠でつけたもの**なのか、また**「主語」をどのように確定したのか**を再確認すること、

③　各講の解答に掲載してある**〈重要単語〉**（特に**太字**）を覚えること、

の３点を重点的にしてください。そのうえで、間違えた問題があった場合は、「なぜ」間違えたのか、その原因になるところをきちんと潰していきましょう。文法の講義同様、復習が終われば後ろにある「復習問題」も解いてくださいネ。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

目　次

第一講　読解の方法・手順／『浮世物語』……p. 4
第二講　『今昔物語集』……p. 12
第三講　『雲萍雑志』……p. 18
第四講　『俊頼髄脳』……p. 27
第五講　『中務内侍日記』……p. 34
第六講　『大鏡』……p. 41
第七講　『宇治拾遺物語』……p. 47
第八講　『新花つみ』……p. 57
第九講　『あきぎり』……p. 66
第十講　『大和物語』……p. 74
第十一講　『宇津保物語』……p. 81
第十二講　『今鏡』……p. 89

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第一講　読解の方法・手順／『浮世物語』

予習不要

〈主語把握方法〉

①

② **接続助詞**のルール

③ **敬語**を使う

④

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈手順〉

①　**設問**確認→解ける問題（単語・文法・知識問題）は先に解く。
　内容合致問題があれば、選択肢を先にざっと読んで大まかな内容を予測する（詳細は今後の講義中で解説）。

②　**注釈**確認→注釈があれば、本文中に注マークがついているかどうかを確認。

③　**リード文**（前書き）確認→きちんと情報をつかんでおく。

④　**出典**（作品名）確認→特に「日記・随筆」のジャンルの場合に気をつける！
　＝「　　　」が登場人物の一人である！

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈読解練習問題〉

次の文章を読み、後の問に答えよ。

今はむかし、浮世房、篠田（しのだ）の方へ行きたり。いにしへ篠田の杜（もり）には名誉の狐ありて、往来（ゆきき）の人を化かすといへり。篠田村のなにがしとかやいふ者、住吉に詣（まう）でて帰るとて、道のほとりにて美しき女に行き合ひたり。とかくかたらひて夫婦となり、家に帰りて年を経たるに、一人の子を生みけり。その子五歳のとき、母にいだかれてありしに、(a)尾の見えければ、これを恥（はづか）しがりて、かの母もとの狐の姿になりつつ、篠田の杜に立ちかくれたり。夫はこの年頃あひ馴（な）れて、(b)それとは知りながらさすがに名残の惜しく思はれつつ、かくぞ詠み［Ａ］。

子を思ふ闇の夜ごとにとへかしな昼は篠田の杜に住むとも

と詠じてうち泣きけるを、妻の狐は立ち聞きて、かぎりなく悲し、と思ひつつ、窓をへだててかくぞいひ［Ａ］。

契りせし情けの色のわすられで我は篠田の杜に啼（な）くなり

と詠じけり。かくて、夫田をつくれば、かの狐来たりて夜の間に早苗を植［Ｂ］、水をせき入れ、草をとりけるほどに、年ごとに満作なりしかば、家大（おほい）に富みさかえけるとなり。浮世房(c)この事を思ひ出（い）だし、あはれをもよほしけるが、篠

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

田の村の方へ行くと思へども、在所は手にとるやうに見えながら行き着かず。夜ひと夜歩きて、やうやう明方になり、それよりすこし心づきて、「これはいかさま狐の化かして、かやうに連れ歩くか」と思ひ、「日ごろ聞きたることあり」と、顔を懐にさし入れて袖（そで）口よりのぞきて見れば、背中のはげたる古狐、うしろ足にて立ちて先に行く。「(d)さればこそ」と思ひ、声をあげて、「生首切られの古狐め」とて追ひかけたれば、田畦（あぜ）ともいはず、狐は逃げてうせぬ。浮世房は、夢のさめたる心地して、「ここはいづくぞ」と人に問へば、「天王寺の前なり」といふ。「口惜しくも化かされけるかな」と思へども甲斐（かひ）なし。

（『浮世物語』）

（注）
篠田…大阪府和泉市信太のこと。
名誉の…怪しくふしぎなの意。
在所…田舎の意。本文では目的地の篠田村を指す。
生首切られ…生きたまま首を切られてしまうの意。相手を激しくののしる語。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問一　空所 A に当てはまる助動詞として、最も適切なものを次の中から一つ選べ。

①　き　②　しか　③　たり　④　ける　⑤　けれ

問二　空所 B に当てはまる動詞の活用語尾として、最も適切なものを次の中から一つ選べ。

①　え　②　ゑ　③　へ　④　う　⑤　ふ

問三　傍線部（a）について、尾を見たのは誰か。最も適切なものを次の中から一つ選べ。

①　夫　②　子　③　妻　④　浮世房　⑤　人

問四　傍線部（b）、（c）の指示内容として、それぞれ最も適切なものを次の中から一つ選べ。

（b）

①　妻が篠田の杜に隠れたこと
②　篠田の狐が人を化かすこと
③　妻が狐であること
④　子が五歳になったこと
⑤　浮世房が狐を退治しに来たこと

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

（c）
①　浮世房が篠田に行こうとしていたこと
②　名誉の狐が人を化かすという言い伝え
③　浮世房が住吉明神に詣でようとしていたこと
④　化けた狐の正体を見破る方法
⑤　篠田に伝わる、ある男と妻になった狐との伝説

問五　傍線部（d）の内容を表している本文中の表現として最も適切なものを次の中から一つ選べ。

①　名残の惜しく思はれつつ
②　あはれをもよほしける
③　日ごろ聞きたることとあり
④　生首切られの古狐め
⑤　口惜しくも化かされけるかな

問六　本文の内容は大きく二つにまとめることができる。そのまとめ方として最も適切なものを次の中から一つ選べ。

①　浮世房が篠田に行ったことと浮世房が篠田狐に化かされること
②　篠田村の男が美しい女と夫婦になったことと女が狐だったこと
③　浮世房が化かされたことと聞いていた方法で正体を見破ること
④　篠田に伝わるある男と狐のお話と浮世房が狐に化かされたこと
⑤　男が結婚した相手が狐だったこととおかげで家が繁栄したこと

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第一講　復習問題

①「さればよ」を現代語訳したものとして正しいものを、次の中から選べ。

ア　それみたことか　　イ　そうだったのだ　　ウ　お願いだ
エ　やはりね　　オ　そうだったらね

②「いつしか梅咲かなむ、来むとありしを、さやある」の傍線部「さ」が指し示す内容として、適切なものを次の中から選べ。

ア　満開の梅花を継母も作者も期待する
イ　梅の花が咲いたら継母が作者のもとに来る
ウ　梅の花が咲いたら作者が継母に会いに行く
エ　梅が咲く頃には作者はもう泣くのをやめる
オ　霜枯れた梅の木にも春がめぐってくる

③「舟漕ぐ空もなくてなむ、筑紫には帰り□。」の空欄部分には「けり」を活用させた語が入ります。正しいものを次の中から選べ。

ア　けら　　イ　けり　　ウ　ける　　エ　けれ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

④「さればこそ」の意味として、最も適切なものを次の中から選べ。

ア　そうはいっても　　イ　それゆえ
ウ　まったくだ　　エ　やはりそうだ

⑤「いかでかあらぬかたにかへり[　　]。」の空欄を補うのに、最も適当なものを次の中から選べ。

ア　き　　イ　し　　ウ　ぬ　　エ　つ

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

模範解答

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第一講　模範解答

問一　④　問二　②　問三　①　問四　(b)　③　(c)　⑤　問五　⑤　問六　④

〔現代語訳〕

今となっては昔のことだが、浮世房が、篠田の方へ行った。昔、篠田の杜には怪しくふしぎな狐がいて、行き来する人をだますと言っていた。篠田村のだれそれとかいう者が、住吉に参拝して帰るときに、道ばたで美しい女に出会った。あれこれと語って夫婦となり、家に帰って年月が経つうちに、一人の子どもを産んだ。その子が五歳のとき、母に抱かれていたところ、（夫が子に）尾が（あるのが）見えたので、（母は）これを恥ずかしがって、この母はもとの狐の姿になって、篠田の杜に隠れてしまった。夫はこの数年来慣れ親しんでいて、妻が狐と知ってもやはり名残惜しく思われて、このように詠んだ。

子を思ふ……＝子を思う親の心は闇だというが、その闇夜ごとに訪ねてきてください。昼は篠田の杜に住んでいるとしても。

と詠んで泣いていたのを、妻の狐は立ち聞きして、この上なく悲しい、と思いながら、窓を隔ててこのように言った。

契りせし……＝（あなたと）契りを結んだ愛情が忘れられないで、私は篠田の杜で泣いています。

と詠んだ。こうして、夫が田を耕していると、その狐が来て夜の間に早苗を植え、水をせき入れ、草を取ったりしていたうちに、毎年豊作であったので、家は大いに裕福になったということだ。浮世房がこのことを思い出し、しみじみとした思いにふけったが、篠田の村の方へ行こうと思うけれども、その篠田村は手に取るように（近くに）見えながら行き着かない。一晩中歩いて、しだいに明け方になり、それから少し感付いて、「これはきっと狐が化かして、このように連れて歩くのか」と思い、「ふだん聞いていることがある」と、顔を懐に入れて袖口からのぞいて見ると、背中がはげている古狐が、後ろ足で立って先に（歩いて）行く。「思った通りだ」と思い、声を上げて、「生首切られの古狐め」と言って追いかけたところ、田も畦道も何のその、狐は逃げていなくなった。浮世房は、夢が覚めた心地で、「ここはどこか」と人に問うと、「天王寺の前である」と言う。「残念なことに化かされたのだなあ」と思うがどうしようもない。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〔重要単語〕　※「敬語」の「重要単語」は文法講座で既出のため、省いています。（第二講以降も同様。）

○いにしへ【古】…①ずっと**昔**。　②過去。

○とかく…①**あれこれと**。　②ややもすれば。　③なんにしても。

○さすがに…そうはいってもやはり。

○ちぎり【契り】…①**約束**。**前世からの約束**。　②**因縁**。**男女・夫婦の縁**。

○やうやう【漸う】…①**だんだん**。しだいに。　②かろうじて。やっと。

○ひごろ【日頃】…①**数日**。　②平常。

○さればこそ…**思ったとおりだ**。

○うす【失す】…①**消え去る**。　②**死ぬ**。

○くちをし【口惜し】…①**残念だ**。情けない。　②つまらない。物足りない。　③卑しい。

○かひなし【甲斐無し】…①**効果がない**。ききめがない。**むだだ**。　②とるにたりない。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

復習問題解答解説

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

復習問題　第一講　解答解説

〔解説〕

①　「さればよ」は重要単語で、「やっぱりね」の意味。よって、正解はエ。

②　**指示内容**は「**前**」が多い。本設問の傍線部の前の部分を訳すと「早く梅が咲いてほしい、来ようといっていた」となる（「いつしか」は「早く」の意味、「なむ」は未然形についているので他者願望の終助詞、「む」は未来推量や意志の意味の助動詞）。よって、正解はイ。

③　空欄補充の問題は係助詞が絡んでいる場合が多い。本設問も「**なむ**」があるので文末は**連体形**。よって、正解はウ。

④　「さればこそ」も①同様「やっぱりね・思ったとおりだ」という意味を持つ単語。よって、正解はエ。

⑤　こちらも③同様、係助詞が絡む空欄補充の問題。「**いかで**」の疑問語、さらに、「**か**」の係助詞があるので文末は**連体形**。イ「し」が「き」の連体形、ウ「ぬ」が「ず」の連体形と考えられるのでイかウに絞る。空欄の上が「かへり」で連用形であることから、接続を考えるとウは不可。よって、正解はイ。

〔解答〕

①　エ　②　イ　③　ウ　④　エ　⑤　イ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。